

明高だより

明石市荷山町 1744
TEL (078) 911-4376

明高夏休み小学生教室

本校では地域貢献活動の一環として部活動の部員が中心となつて地域の小学生に各種体験を提供する「明高夏休み小学生教室」を実施しています。

今年度の内容

は、コミックアート部と文芸部Ⅱマンガ等の制作、百人一首かるた部Ⅱ競技かるた体験、サイエンス部Ⅱ理科実験、放送部Ⅱ朗読等の技術指導、ダンス部Ⅱヒップホップダンス、男子/女子ハンドボール部Ⅱ技術指導と交流、でした。延べ二百名以上が参加者し、本校生は「先生」となつて一生懸命指導に当たりました。



スケッチ合宿

八月五日(月)～七日(水)

の二泊三日で、美術科一・二年生と美術工芸部生徒を対象に神戸高原でのスケッチ合宿を行いました。

観察力・表現

力の錬磨を図ること、制作に向けての集中力を養うこと、相互に切磋琢磨する中から連帯感を養うこと等を目的に実施し、生徒達は日常とは異なる自然豊かな空間に身を置いて、新鮮な感覚で見たこと・感じたこと・考えたことを油彩画に表現しました。二日目の夜には講習会を行い、活発で白熱した意見交換の場となり、非常に有意義な合宿となりました。



自彊セミナー(大学訪問)

本校では同窓会(自彊会)に「自彊セミナー」として教育活動の支援をしていただいています。その一つが大学バスツアーです。七月二十八日(日)には美術科生徒が愛知県立芸術大学、八月三日(土)には普通科生徒が関西学院大学を訪問しました。

愛知県立芸術大学では、各専攻の実習室や学生の制作作品・入試作品を見学して大いに刺激を受けました。

陶芸の実習室には無数の電動ろくろや窯があり、生徒達は充実した施設に驚嘆していました。

関西学院大学

では、応援団によるパフォーマンスを見学した後、大学説明や模擬講義等に積極的に参加しました。生徒達は美しいキャンパスや食堂に衝撃を受けていました。



科学の祭典出展

八月三日(土)・四日(日)

の二日間、県立東播磨生活創造センターで開催された青少年のための科学の祭典(東はりま会場)に、理数探究類型生徒は「三角形のコマを作るう」、サイエンス部は「光を色に分けてみよう 太陽の光は虹色からできている!？」をそれぞれ出展しました。

前者では、小



学生が重心の概念を用いて好きな三角形のコマを作り、画用紙に描いた絵が回転により予想もしない美しい模様を描き出すことに感動していました。後者では、虹が太陽光からできることに着目して光や視細胞の性質をわかりやすく説明し、分光器を使ってさまざまな光を観察してもらいました。多くの小学生が参加してくれました。



野球部記念試合

兵庫県で

は明石城築城四百年記念事業を展開しています。その一環として高

校生によるスポーツ行事を開催することとなり、八月一日(木)、

明石球場で本校と明石南高校との記念試合を行いました。開会式の後、玉岡おる教育委員による始球式があり、猛暑の中、両校の熱戦が繰り広げられました。

両校はいずれも数年後に創立百周年を迎え、野球部は甲子園出場歴を持つ伝統校です。スタンドは両校の関係者や地域の方々で埋め尽くされました。



明石高校ホームページ



[明石高校]で検索

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~akashi-hs/>